

月	単元・題材名 (時数)	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6	陸上競技 (15) ・短距離走・リレー ・ハードル走	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方などを理解し、基本的な動きや効率のよい動きを身に付けることができるようにする。 ・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 ・陸上競技の学習に積極的に取り組み、ルールやマナーを守ることや一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めることなどに意欲をもち、健康や安全に気を配ることができるようにする。	【知識】 ・陸上競技の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 【技能】 〈短距離走・リレー〉 ・滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせることができる。 〈ハードル走〉 ・リズムカルな走りから滑らかにハードルを越すことができる。	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。

体づくり運動(7) ・体ほぐしの運動 ・体の動きを高める運動	・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解するとともに、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができるようにする。 ・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 ・体づくり運動の学習に積極的に取り組み、仲間の学習を援助することや一人一人の違いに応じた動きなどを認めることなどに意欲をもち、健康や安全に気を配ることができるようにする。	【知識】 ・体づくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などについて理解している。 【技能】 ※評価しない。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	・体づくり運動に積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとする、こと、一人一人の違いに応じた動きなどを認めようとする、こと、話合いに参加しようとする、ことなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
体育理論(3) ・運動やスポーツの多様性	・運動やスポーツが多様であることについて理解することができるようにする。 ・運動やスポーツが多様であることについて、課題を発見し、その解決を目指して思考し判断するとともに	【知識】 ・運動やスポーツは、体を動かしたり健康を維持したりするなどの必要性及び競い合うことや課題を達成することなどの楽しさから生みだされ発展してきたことなどについて理解し	・運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。	・運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組もうとしている。

		に、他者に伝えることができるようにする。 ・運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組むことができるようにする。	ている。 ・運動やスポーツには、行うこと、見ること、支えること及び知ることなどの多様な関わり方があることなどについて理解している。 ・世代や機会に応じて、生涯にわたって運動やスポーツを楽しむためには、自己に適した多様な楽しみ方を見付けたり、工夫したりすることが大切であることなどについて理解している。		
7 8 9	水泳（８） ・クロール ・平泳ぎ	・記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方などを理解し、泳法を身に付けることができるようにする。 ・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 ・水泳の学習に積極的に取り組み、分担した役割を果たすことや一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めることなどに意欲	【知識】 ・水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 【技能】 ＜クロール＞ ・手と足の動き、呼吸のバランスをとり速く泳ぐことができる。 ＜平泳ぎ＞ ・手と足の動き、呼吸のバランスをとり長く泳ぐことができる。	・泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・水泳に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなどなどしたり、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ったりしている。

		をもち、健康や水中の安全確保に気を配ることができるようにする。			
	器械運動（８） ・マット運動	・技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、技がよりよくできるようにする。 ・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 ・器械運動の学習に積極的に取り組み、よい演技を認めることや一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めることなどに意欲をもち、健康や安全に気を配ることができるようにする。	【知識】 ・器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 【技能】 〈マット運動〉 ・回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。	・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・器械運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めるようにすること、仲間の学習を援助しようとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めるようにすることなどをしたり、健康・安全に気を配ったりしている。
10 11 12	球技（１６） 〈ゴール型〉 ・バスケットボール 〈ベースボール型〉 ・ソフトボール	・勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを	【知識】 ・球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に	・球技に積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話し合いに参加しようとする、一人

	理解するとともに、基本的なボールや用具、バット操作と仲間と連携した動きで攻防を展開できるようにする。 ・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 ・球技の学習に積極的に取り組み、作戦などについての話合いに参加することや一人一人の違いに応じたプレイを認めることなどに意欲をもち、健康や安全に気を配ることができるようにする。	【技能】 ＜ゴール型＞ ・ボール操作と空間に走り込むなどの動きによってゴール前での攻防をすることができる。 ＜ベースボール型＞ ・基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。	伝えている。	一人の違いに応じたプレイなどを認めようとする、仲間の学習を援助しようとする、健康・安全に気を配ったりしている。
武道（８） ・剣道	・技ができる楽しさや喜びを味わい、武道の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて簡易な攻防を展開することができるようにする。 ・攻防などの自己	【知識】 ・武道の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などについて理解している。 【技能】 ＜剣道＞ ・相手の動きに応じた基本動作や基本となる技を用いて、打ったり受けたりするなどの簡易な	・攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えている。	・武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとする、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ったりしている。

		の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 ・武道の学習に積極的に取り組み、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすることや一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとするなど意欲をもち、禁じ技を用いないなど健康や安全に気を配ることができるようにする。	攻防をすることができる。		
	陸上競技（８） ・長距離走	※陸上競技同上	【知識】 ※陸上競技同上 【技能】 〈長距離走〉 ・ペースを守って走ることができる。	※陸上競技同上	※陸上競技同上
１ ２ ３	球技（１６） 〈ゴール型〉 ・サッカー 〈ネット型〉 ・バレーボール ・バドミントン	※球技同上	【知識】 ※球技同上 【技能】 ※ゴール型同上 〈ネット型〉 ・ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防をすることができる。	※球技同上	※球技同上
９ ～ １２	保健分野（１６） ・心身の機能の発達と心の健康	・個人生活における健康・安全について理解すると	【知識】 ・身体には、多くの器官が発育し、それ	・心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、	・心身の機能の発達と心の健康についての学習に自主的

		もに、基本的な技能を身に付けるようにする。 ・健康についての自他の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 ・生涯を通じて心身の健康の保持増進を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。	に伴い様々な機能が発達する時期があること。また、発育・発達の時期やその程度には、個人差があることを理解している。 ・思春期には、内分泌の働きによって生殖に関わる機能が成熟すること。また、成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となることを理解している。 ・知的機能、情意機能、社会性などの精神機能は、生活経験などの影響を受けて発達すること。また、思春期においては、自己の認識が深まり、自己形成がなされることを理解している。 ・精神と身体は、相互に影響を与え、関わっていること。欲求やストレスは、心身に影響を与えることがあること。また、心の健康を保つには、欲求やストレスに適切に対処する必要があることを理解している。 【技能】 ・欲求やストレスに対処する技能を身に付けている。	その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	に取り組もうとしている。
--	--	---	---	--	---------------------

	・健康な生活と疾病の予防	※同上	【知識】 ・健康は、主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。また、疾病は、主体の要因と環境の要因が関わり合って発生することを理解している。 ・健康の保持増進には、年齢、生活環境等に応じた運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活が続ける必要があることを理解している。	・健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断しているとともに、それらを表現している。	・健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。
--	---------------------	-----	--	--	--